

山口七夕会通信

VOL. 13
2012年
1月20日

発行：山口七夕会事務局
(山口市企画経営課内)
山口市亀山町2-1
TEL083-934-2746
FAX083-934-2642



あけましておめでとうございます。

山口七夕会も世田谷区民まつりでの山口七夕ちょうちんの火入れをきっかけに設立されてから13年目の春を迎えました。

山口七夕会では、一昨年策定した今後10年の活動計画『山口七夕会2020ビジョン』に基づき、1. ふるさと山口への貢献と交流の拡大、2. 会員拡大(新市域への拡大、全国展開)、3. 女性・若い世代の参画&世代間・地域間交流、を三本柱として活動を展開しています。おかげさまで、会員数も若手や女性の方にも入会いただき、現在289名に達しています。

さて、昨年は、首都圏では春秋の2回の『会員交流会』、夏の『定時総会』を開催するだけでなく、役員相互の懇親と会員有志との交流を図るために「役員&会員交流会」も3回開催しました。また、ふるさと山口市との交流としては、春と秋に『ふるさと山口探訪ツアー』、春、夏、秋に『ふるさと山口交流会』を開催し、ふるさと山口と首都圏を繋ぐ『人と情報の交流』に努めました。この交流を通じて山口市在住の会員も20名を超えました。さらに今後は、平成の大合併で新市域となった阿知須、秋穂、小郡、徳地、阿東出身の方々にも輪を広げ、さらなる会員の拡大を図っていきたいと考えています。

さらに、3年後の平成26年には山口七夕会も設立15周年を迎えます。山口七夕会の目的である、1. 会員相互の親睦を図り、教養を高める、2. 郷土山口市との連絡を密にし、情報交換を行う、3. 郷土山口市の発展に寄与する、を高く掲げ、3カ年の中期活動計画も考えていきたいと思います。みなさまのご協力をよろしくお願いします。

平成24年1月

山口七夕会

会長 八木重二郎

目次

○八木会長挨拶	1
○第4回ふるさと山口探訪ツアー&ふるさと交流会	2・3
○第15回会員交流会を開催しました!	4
○ふるさと山口だより	5
○会員名簿(氏名・住所のみ掲載)<居住地別>	6・7
○お知らせ	8
＝第16回会員交流会(2月18日)のご案内＝	
＝おいでませ山口館・ちよるでイベント＝	
＝ふるさと納税にご協力を!＝	
＝編集後記＝	

【重要なお知らせ】

◎転居されるご予約のある方は…転居予定日、転居先を任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。

(市報等の資料が届かなくなってしまう!)

◎退会を希望される方は…退会されるのは残念ですが、任意の様式でかまいませんので、下記までご連絡ください。

(会員録の整理などの事務処理に必要となります)

〒753-8650 山口市亀山町2番1号山口市総合政策部企画経営課内

山口七夕会事務局TEL 083-934-2911/FAX 083-934-2642

第4回ふるさと山口探訪ツアー&ふるさと交流会

平成23年11月4日(金)から6日(日)の二泊三日で帰山しました。今回は、会員の岡本浩次さんと私(幹事長・山縣)の二人旅でしたが、平成の大合併で人口、面積ともに大きくなった県都山口の中に旧市域の歴史と文化に懐かしさを、新市域の広がり新しい魅力を発見した旅でした。

11月4日(金)9:10東京駅発の新幹線のぞみで13:37には新山口に到着。幹事の河内さん(山口市勤務、防府市在住)のご厚意に甘えて車に乗車して、先ずは小高い丘にある「其中庵公園」に向かいました。「其中庵(ごちゅうあん)」は、漂泊の俳人・種田山頭火が結んだもので、山口市文化資料館のパンフレットには、「漂泊の旅の中から自然をうたい、人間をうたった種田山頭火。彼の放浪の人生にあって最も長い昭和7年から同13年までの年月を、故郷防府の近くにある小郡町矢足の「其中庵」に落ち着き、数々の作品を詠みました。」とあります。

＜山口市文化資料館＞山口市小郡下郷609-3 Tel:083-973-7071



＜「其中庵」＞

11月5日(土)は、午前中は阿東の「須賀社厄神舞(すがしゃやくじんまい)」を見学に向かいました。須賀社は、樹齢数百年を超える杉の老木に四方を囲まれ、「厄神社(やくじんじや)」と称していましたが、明治2年10月に改称しています。1033年夏の頃この地方で原因不明の悪疫が流行したことがあり、その時この山奥に二振の太刀が降ったのでこの小太刀を神体として「素戔鳴尊(すさのうのみこと)」を祭神として社を建立し、神楽舞を奉納したところ不思議に今まで流行していた悪疫がなくなったといわれています。

山口市北部は、中国山地の山間部にあたることから、山や森林、湖、溪谷など緑あふれる自然に包まれていました。小雨そぼ降る中、帰路は名勝長門峡のある阿東エリア、森林セラピー基地のある徳地エリアを「山口の森を考える会」の会長でもある河内幹事の案内で散策してきました。



＜須賀社＞

【滑(なめら)の三本杉】

平安時代末期、源平の戦いで焼失(1180年)した東大寺の再建用材を刈り出したのが今の滑山国有林です。その後、東大寺領から東福寺領、大内時代を経て毛利時代へと変換し、御立山(藩有林)として管理されました。(1609年)

毛利時代に芽を拭き、三本の杉が寄り添うように成長した様と毛利時代の産物としての歴史的価値から、先代が貴重な財産として唯一残したもので、いつしか人々から「三本杉」と呼ばれ親しまれています。

平成12年4月、林野庁の次世代に残すべき国有林内の代表的な巨樹・巨木として「森の巨人たち100選」に選定されたことを受け、寄付金と徳地三本杉保全協議会の自主的な活動によって保護されています。



＜滑の三本杉＞

【森林セラピー基地】

大原湖周辺は、森林セラピー基地に認定されています。愛鳥林エリア、大原湖畔エリア、長者ヶ原エリアがあり、体力に応じてコースを選ぶことができます。

午後は、13時から「野田神社能楽堂移築20周年記念公演・鷺流狂言の集い」に参加しました。山口鷺流狂言保存会のみなさまには夏の定時総会で小林責先生に講演を、また、鬼瓦の公演をお願いしたところでした。今回は全国の鷺流伝承団体(新潟県佐渡市、佐賀県神埼市)が一堂に会しての多彩な演目を演じられるとあって、雨にもかかわらず大勢の方が集い、楽しんでおられました。なお、小林責先生には昨年12月に山口七夕会に入会いただきました。



＜野田神社能楽堂＞

夜には、湯田温泉の翠山荘で「第4回ふるさと交流会」を19名の方に参加いただいて開催しました。

まずは第1部として、私から山口七夕会活動紹介と意見交換会の趣旨説明を行い、意見交換を行いました。温泉とスポーツで地域振興や居酒屋マップの作成依頼(?)などの提案もありました。

第2部は講演で、今回は、山口七夕会幹事で宇部興産の常務執行役員の渡邊史信氏(山口高校 79 期・大阪大学経済学部卒)に講師をお願いしました。海外駐在が長かったことから「ドイツとスペイン・・・13. 5年の欧州駐在を振り返って」という演題でお話いただきました。なお、渡邊史信氏には2月18日(土)開催の第16回会員交流会で同じ演題で講演をお願いしています。

第3部は、交流懇親会で参加者の皆さんから自己紹介をいただく中でふるさとならではの御縁や地縁が明らかになったり、今後の山口七夕会のふるさと山口での活動に期待する声が上ががり、大いに盛り上がりました



<講演会>



<交流懇親会>

【参加者は、敬称略、順不同で次のような方々にお集まりいただきました。】

○坂本強(山口七夕会、NPO法人亀山公園を愛する会・理事長、坂本整形外科・理事長)、○高邑勉(山口七夕会、衆議院議員)、○児玉秀文(山口七夕会、児玉企画代表)、○渡邊史信(山口七夕会、宇部興産常務執行役員)

○久保紳哉(山口七夕会、AKI建築設計事務所代表取締役)、○岡本浩次(東京から、山口七夕会、防府中学、山高55期)、○原田正彦(山口県庁)、○片山哲男(前・山口県健康福祉財団理事長)、○河村秀美(山口七夕会、済生会山口地域ケアセンター)、○吉田護昭(山口七夕会、済生会山口地域ケアセンター)、○八木政治(旭水産代表取締役)、○西村弘文(自衛隊山口地方協力本部長、イレブン会)、○徳丸修(社会保険労務士・行政書士)、○小林訓二(山口市議会議員＝後日入会)、○佐々木淑子(佐々木外科病院事務長)、○長尾 敦司(山口市役所・山口七夕会事務局)、○山縣正彦(東京から、山口七夕会幹事長、東京都庁)

<第2部講演会のみ>

○ノーブル村藤直子(山口日米協会・理事、山高76期)、○吉田充宏(山口七夕会、山口県議会議員)

11月6日(日)は、朝から残念ながらの雨でしたが、会員の児玉さんの車で、まずは「徳地フェスティバル」を見学して特産品を仕入れました。

午後には、「あいお祭」に移動して、特産の具を使ったチラシ寿司に車エビの塩焼きを仕入れて昼御飯にしました。人気の「車エビ釣り」には長い行列ができていました。そのうちに雨も上がり、薄日が差してきて、実り多い二泊三日のふるさと山口の旅の思い出を土産に、新山口から帰京の途につきました。

今回は、阿東、徳地、秋穂の新市域を巡り、旧市域では驚流狂言の舞に魅了されるなど広さと歴史の奥行きを増した新しい山口市の魅力の一端を満喫できたのかと思っています。車でご案内いただいた会員の児玉さん、河内幹事、心からありがとうございました。

【山縣・記】

<徳地フェスティバル会場>



<あいお祭/車エビ釣り&会場>



【平成24年のふるさと山口交流計画】

○3月11日(日)夜「第5回ふるさと山口交流会」

○5月 3日(祝)夜「第6回ふるさと山口交流会」

○8月12日(日)「ふるさと山口交流会総会」

第15回会員交流会を開催しました！

平成23年10月30日(日)に東海大学校友会館(霞ヶ関ビル35F)において28名の参加で開催しました。

今年から会員が講師になっての講演や会員や関係団体の活動を紹介するかたちで行っています。

<会員の活動紹介>

(1)NPO 法人亀山公園を愛し育てる会の活動について

(坂本強・理事長)

NPO法人「亀山公園を愛し育てる会」は任意の団体として平成18年10月から活動を開始して平成20年12月18日に法人化、きれいに整備され市民の方々が多く訪れる公園になるように取り組んでこられました。会員の佐々木四郎さんの紹介で坂本理事長とお会いしたのを御縁にふるさと山口のまちづくりに貢献するべく互いに会員となって、情報を交換しています。会では「協賛会員」を募集しています。

ホームページ(ブログ) <http://kameyamakouen.at.webry.info/>

【お問い合わせ】

NPO法人亀山公園を愛し育てる会

▼事務局: 山口市後河原160番地

▼電話: 083-923-5727 事務局長 麻生倫司

▼メール: asot326@kjb.biglobe.ne.jp

(2)観世流謡曲・仕舞の紹介&謡い「高砂」

(松隈昌子・観世流名誉師範)

謡曲には、「謡十徳」あるいは「謡曲十五徳」と言われて謡の楽しみを説いたものがあります。その一は「不行知名所」(行かずして名所を知る)、その十二は「不恋思美人」(恋せずして美人を思う)などは納得ですね。今回は、最後に松隈名誉師範のご指導で「高砂」をみなさんと謡い、その十四「無葉散鬱気」(葉なくして鬱気を散ず)の徳を学んだ一時でした。

(3)コンサートの紹介「石井洋之助メモリアルコンサート(没後20周年記念)」

若かりし頃、石井洋之助先生から山高で音楽の指導を受けた山本和生顧問から11月14日(月)に行われるコンサートの紹介と案内をいただきました。会員の石井志都子さんは石井洋之助先生のお嬢様です。

(4)おことの大師範・声楽、カラオケ教室(牧野紀美子・埼玉県三曲協会理事)

会員の牧野紀美子さんからお琴や声楽の楽しみや効能についてお話をいただきました。山口七夕会のこのような会員の情報交流に期待をしたいのご意見もいただきました。

(5)山口県東京事務所(村田常雄・所長) ふるさと山口県や東京での山口県に関する話題をお話いただきました。

(6)公益財団法人・防長倶楽部(村野仁・事務局長) 県人会としては全国でも初めての公益財団法人に認定され活動しておられます。昨年7月には、八木会長が理事長に就任されました。

<会員の店舗紹介>

①日本料理「花・味兆(はな・みちょう)」(大嶋愛子)

〒107-0062 東京都港区南青山2-4-4 南青山コアパレス

TEL: 03-3746-2552 FAX: 03-3746-2552

E-mail: hanamicyo@ponzuya.co.jp

②いこいの湯御食事処(俣野暁美)

東京多摩の日帰り温泉 天然温泉「いこいの湯」多摩境店内

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘1-11-5

TEL: 042-798-5226 FAX: 042-798-5227



<NPO 法人亀山公園を愛し育てる会・坂本強理事長>



<松隈昌子・観世流名誉師範>



<牧野紀美子・埼玉県三曲協会理事>

ふるさと山口だより

○「秋の亀山スケッチ大会」(山口市)

山口市在住の坂本強会員(NPO 法人亀山公園を愛し育てる会・理事長、坂本整形外科・理事長)から、昨年11月13日(日)に開催された「秋の亀山スケッチ大会」のお便りがありましたので、懐かしい亀山の写真を交えてお知らせします。

スケッチ大会の案内には次のような開催趣旨がありました。『山口市民から忘れられて、荒れるがままになっていた亀山公園でしたが、ここ4-5年見違えるほどに蘇って、市街地も遠くまで見渡せるようになり、以前人影を見ることの殆どなかった公園台上には、散策する人々の姿が次第に増えて参りました。然しながら、以前は子供の遊び場であるかのように、沢山の子供たちでにぎわっていたこの公園に、子供の姿が殆ど見えなくなって居ります。いま公園台上よりの景観は誠に素晴らしく、大内文化の香り豊かな“ふるさと山口”の姿を、若いうちにしっかりと眼に焼き付けて欲しいものと願っております。

亀山公園こそ市民の憩いの場であり、観光立市としての拠点であると共に、児童や青少年の愛郷心涵養の場としても大切な公園であると考えられます。このような思いから、公園のみならず山口盆地全体が美しく彩られる錦秋の時期を選んでスケッチ大会を開催します。』

当日は、山口市内の小中高生170名が参加されて、亀山公園もにぎわったようです。また、専門員審査の後、入賞者6名、佳作34名の40名に対して賞状並びに副賞が授与される授賞式も行われました。

さらに、全作品が12月24日、25日の二日間、山口市民会館展示ホールにて展示されました。



○「山口市観光・物産フェア」ご協力ご支援の御礼(山口市経済産業部)

昨年11月26日から一週間、東京おいでませ山口館で開催された「山口市観光・物産フェア」については多くの会員にお出かけいただいたことと思いますが、下記のように御礼の手紙が届きましたのでお知らせします。

『前略 ご無沙汰しております、山口市の岡村です。お礼が遅くなりましたが、先月11/26から開催しました「東京おいでませ山口館」における山口市観光・物産フェアでは大変お世話になりました。山口七夕会の会員みなさんにたくさん足を運んでいただき、フェアも盛会裏に終了いたしました。特に、初日のオープニングイベントには、約千人の方々にご来場いただき、今回のフェアのねらいとしていた山口市出身者の方々が集える機会づくりという目的を達したものと捉えております。

これもひとえに貴会をはじめとした在京の山口市出身者の皆様のご協力、ご支援の賜物であり、心より感謝申し上げます。

現在山口市では、まちづくりの戦略として山口市の住民のみなさんが地域文化や地域資源に誇りと愛着を実感できる機会をつくり、発展する原動力を生み出すため、シティセールスという考えのもと、様々な事業に取り組んでいますが、今回の観光・物産フェアでは、地元だけでなく、ふるさと山口市を離れ首都圏在住の出身者の方々やゆかりのある方にも特産品を通して故郷への関心を深め、山口市のひと・モノに対して応援いただく機運を高めてもらうことも目指したところです。まだまだ、これから持続的に取り組むべき事業ですので修正すべき点多々ございますが、これを機に今後ともご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

なお、みなさんに寄せ書きいただきました山口市出身でロンドン五輪に出場する卓球日本代表の石川佳純ちゃんの応援旗については、右の写真のとおり、市長室前の通路に掲げており、佳純ちゃんが帰省した際にでも渡す予定としております。

末筆ながら今回のフェア実施に格別のご配慮をいただきました八木会長をはじめ、会員みなさまには深く感謝いたしますとともに、貴会のますますのご発展をお祈りいたします。それでは良いお年をお迎えください。』

山口市経済産業部 政策管理室 室長補佐 岡村萬利雄



< 渡辺市長(右)と岡村室長補佐(左) >



【東京都】

受付番号	氏名	住所
310	河村 朋邦	東京都千代田区
139	貞國 鎮	
365	原元 典夫	東京都中央区
219	武内 衛子	
108	福井 廣海	
277	宍道 晃	
342	米川 孝宏	東京都港区
74	清水 邦夫	
269	細谷 美子	
325	藤村 幸絵	
373	内海 勝彦	
113	楠川 徹	
67	久保 潤二	
17	藤永 忠	
174	石井 志都子	
441	小林 洋平	
233	田中 亨	東京都台東区
348	河本 毅	東京都文京区
222	陳 昌敬	
273	浜田 剛志	東京都北区
150	寺内 敬	東京都足立区
64	山岸 信子	東京都葛飾区
252	宮原 久美	東京都江戸川区
352	西木 富雄	
15	酒井 和夫	東京都江東区
61	藤井 健次郎	
425	小須賀 正典	
364	渡邊 史信	東京都品川区
374	吉村 美旋律	
344	原田 耕治	
134	薄上 博子	
279	三浦 眞澄	
439	古賀 万希子	
175	石井 能成	東京都大田区
418	阿部 勝志	
38	宮崎 隆晴	
31	野村 克政	
411	上田 絹代	
44	森脇 逸男	東京都渋谷区
379	密田 孝代	
358	柴田 知夏子	
423	土光 洋子	
313	渡辺 勝正	
280	能地 修三	
327	俣野 暁美	
448	小林 責	
326	大野 榮子	東京都目黒区
419	原 早苗	
278	日野 加代子	
359	藤井 哲男	
395	河村 徹	
429	村田 常雄	
80	山根 孝之	
122	蔵成 洋三	
236	野村 文昭	東京都世田谷区
62	原田 兆	
162	新関 祐子	
190	賀屋 仁	
424	大田 宗	
83	原野 和夫	
27	鬼武 正彦	
47	京野 賀典	
378	藤村 啓	
442	小林 兼太	

受付番号	氏名	住所
110	迫村 裕子	東京都新宿区
239	平林 英昭	
435	宇佐川 孝	
436	矢儀 一仁	
290	吉富 正孝	
179	熊谷 繁夫	東京都中野区
75	末谷 芳朗	
127	藤井 忠俊	
264	國近 正子	
164	嶋 雅章	
393	河内 佑己	
353	繁田 真澄	東京都杉並区
394	益田 理	
189	石田 順康	
160	戸倉 敏雄	
400	安田 博延	
410	匹田 吉朗	
214	木梨 恒寛	
336	坂 治彦	
52	八木 重二郎	
116	佐々木 四郎	
251	森 清子	東京都豊島区
432	後藤 大	
367	利重 尚義	
416	大枝 幹夫	
223	大田 哲夫	東京都板橋区
153	吉原 勲	
445	堂山 充子	
137	岡村 史利	東京都練馬区
109	藤田 三保子	
405	田原 貴美子	
437	松隈 昌子	
371	久重 剛志	
69	重宗 雄造	
390	瀬川 哲生	
59	白上 孝千代	
24	佐内 弘人	東京都調布市
79	山本 直和	
377	徳田 成美	
321	重村 正昭	
201	田坂 耕太郎	東京都府中市
316	横田 理博	
36	岡本 浩次	
320	小田 洋	東京都小金井市
37	原田 喜久男	
130	落合 博彦	
406	佐藤 和雄	
11	津田 恭子	東京都小平市
421	山田 一夫	
9	山本 和生	
276	品川 和子	東京都西東京市
142	森脇 幸治	
391	山縣 徹彦	東京都東村山市
242	三井 高公	東京都立川市
248	末貞 哲郎	
226	山縣 正彦	東京都あきる野市
370	杉山 茂	東京都日野市
337	持山 銀次郎	
138	伊藤 孝雄	
293	白川 司	東京都八王子市
361	縄田 清	
318	竹重 高志	
181	白木 肇	東京都町田市
197	田中 慇	

受付番号	氏名	住所
295	倉石 肇	東京都町田市
224	毛井 邦子	
311	小野 美穂子	東京都狛江市
392	山縣 迪彦	東京都東大和市

【神奈川県】

受付番号	氏名	住所
76	多田 敏秋	神奈川県川崎市
323	澤野 勝文	
57	田中 邦治	
376	徳田 和美	
340	引頭 和江	
345	味村 知英	
399	高木 俊彦	
289	品川 征志	
120	高橋 紀夫	
341	藤永 範行	
198	梶間谷 允	神奈川県横浜市
372	松永 勝人	
396	山下 大輔	
386	宮本 忠政	
232	久永 洋子	
240	安田 和紘	
241	杉川 明	
308	安田 雄彦	
363	山仲 秀子	
39	山根 和也	
291	山本 博巳	
117	藤井 朋憲	
285	山根 毅士	
288	石津 浩二	
257	臼井 光太郎	
338	西嶋 一郎	
426	神足 謙治	
21	河村 良昭	神奈川県横須賀市
34	小山 昭一郎	
227	山本 克之	神奈川県鎌倉市
29	徳久 徹	
296	梅田 圭良	神奈川県南足柄市
256	辰巳 日出子	
231	矢原 武紀	神奈川県藤沢市
176	藤井 靖史	
283	上田 茂朋	
346	白鹿 敦己	神奈川県小田原市
270	江川 紘史	
204	佐々木 幹生	神奈川県相模原市
119	北村 勝彦	
422	林 健一	神奈川県茅ヶ崎市
152	能地 靖夫	
206	河野 義彦	
146	中村 隆夫	神奈川県中郡
385	三好 正信	
163	石山 嘉平	神奈川県足柄上郡
187	西寄 守	
380	玉屋 俊輔	
397	山根 征治	
89	國司 由行	
216	山本 篤	

【千葉県】

受付番号	氏名	住所
26	小川 勝義	千葉県千葉市
50	唐崎 純一	
215	重宗 弘久	
407	藤寄 美智子	
42	板藤 滋	
294	河合 正克	
299	倉澤 進	千葉県松戸市
106	岡本 和清	千葉県流山市
409	兄部 淑子	
247	安田 宏	千葉県我孫子市
60	長井 健	
66	吉富 宣夫	千葉県印西市
356	板橋 初恵	千葉県松戸市
382	松本 和江	
305	本永 茂	
287	縄田 香苗	千葉縣市川市
415	楠原 秀俊	
384	山根 洋平	
129	橋本 史郎	
357	吉村 敬直	千葉県鎌ヶ谷市
312	大嶋 愛子	千葉県船橋市
78	原田 修輔	
300	村上 忠嗣	千葉県習志野市
140	藤井 美和	千葉県八千代市
284	木村 均	千葉県柏市
324	杉山 義孝	
274	藤井 邦夫	千葉県浦安市
194	田中 洋	
447	山本 啓子	
53	山本 正生	千葉県佐倉市
20	富田 捷治	千葉県八街市
282	大村 享子	千葉県山武郡
297	浜中 イソ子	千葉県市原市
86	藤本 稔	千葉県君津市

【山口県】

受付番号	氏名	住所
387	河内 義文	山口県防府市
383	高邑 勉	
183	関 和貴	山口県山口市
403	瀬川 英顕	
408	河村 秀美	
381	吉田 護昭	
228	児玉 秀文	
184	吉田 充宏	
414	末永 汎本	
430	八木 宗十郎	
413	坂本 強	
420	入江 幸江	
427	田中 信之	
402	国光 文夫	
375	齋藤 なお	
434	荒瀬 希淑	
401	石川 博一	
404	久保 紳哉	
354	川口 由美子	
107	渡辺 光	
431	武永 家要彦	
440	小林 訓二	
322	末繁 哲雄	山口県宇部市
444	林 和彦	山口県下関市

【埼玉県】

受付番号	氏名	住所
167	中畑 秋恵	埼玉県さいたま市
351	渡辺 敬	
172	白須 宏	
329	牧野 紀美子	
123	安井 久士	
209	金子 成彦	埼玉県川口市
398	坂田 学	
14	寺下 英明	埼玉県草加市
260	吉川 美世子	
302	三好 耕之	埼玉県八潮市
303	野村 和成	埼玉県北葛飾郡
210	藤永 俊明	埼玉県越谷市
319	大和 みち子	埼玉県春日部市
335	犬丸 誠司	
355	玉城 利明	埼玉県北葛飾郡
417	山本 坦	埼玉県蓮田市
102	藤村 規	埼玉県川越市
18	上田 健二郎	埼玉県比企郡
388	入山 アキ子	埼玉県狭山市
328	三井 弘太郎	埼玉県朝霞市
366	平 和俊	
6	原田 俊明	埼玉県新座市
136	小口 ゆい	
272	松田 省吉	埼玉県飯能市
301	弘中 治雄	埼玉県入間市
389	瀬川 紘史	埼玉県所沢市
339	磯野 日出夫	
268	上村 洋一郎	
360	野村 邦武	
438	田村 廣修	
443	山崎 弘美	埼玉県和光市
446	森下 喜久雄	

【茨城県】

受付番号	氏名	住所
186	佐々木 節子	茨城県土浦市
362	佐々木 卓治	茨城県つくば市

【栃木県】

受付番号	氏名	住所
330	奥原 保	栃木県下都賀郡
19	斉藤 光生	栃木県那須塩原市

【福島県】

受付番号	氏名	住所
188	三瓶 玲子	福島県石川郡

【愛知県】

受付番号	氏名	住所
428	山口 進	愛知県岡崎市

【大阪府】

受付番号	氏名	住所
368	阿川 清隆	大阪府豊中市

【鳥取県】

受付番号	氏名	住所
229	山根 多栄子	鳥取県米子市

【島根県】

受付番号	氏名	住所
412	森井 満須子	島根県益田市

【広島県】

受付番号	氏名	住所
433	辰見 寛之	広島県東広島市

＝第16回会員交流会のご案内＝

下記の要領で開催いたします。ふるってご参加ください。

◆日 時 平成24年2月18日(土) 11:00～14:00(受付10:30～)

◆場 所 東海大学校友会館

東京都千代田区霞ヶ関3-2-5 霞ヶ関ビル35階

TEL03-3581-1313

◆内 容

10:00～10:30 役員会(会長、副会長、顧問、監事で出席可能な方はおいでください。)

11:00～11:45 講演会

○講演:「ドイツとスペイン・・・13.5年の欧州駐在を振り返って」

○講師:宇部興産 常務執行役員 渡邊史信 氏

(山口七夕会幹事、山口高校79期、大阪大学経済学部卒)

11:45～12:00 七夕会&関係団体からのお知らせ

12:00～14:00 懇親会

◆会 費 男性6,000円 女性5,000円

※会費は当日会場にて申し受けます。釣銭の無いようにご用意ください。

◆申込要領 ご出席の方は、2月3日(金)までに下記の方法でお申込みください。

①郵便またはハガキ:〒190-0161

あきる野市入野 415-19

②FAX:FAX番号042-596-4816

③メール:yamagata1954@utopia.ocn.ne.jp

◇「2月18日山口七夕会交流会出席」とご記入いただき

◇「出席者、同伴者の氏名(ふりがな)」をお知らせください。



＝東京おいでませ山口館・ちよるでイベント＝

会員の入山アキ子さん(歌手)が、美祢市観光大使として「東京おいでませ山口館」(JR 東京駅八重洲北口徒歩4分)で開催される「みねまるごとフェア」に参加されます。

◆1月23日(月)14:00～

27日(金)11:00～13:00

28日(土)11:00～13:00

<東京おいでませ山口館>

東京都中央区日本橋 2-3-4 日本橋プラザ 1 階

＝ふるさと納税にご協力を！＝

■ふるさと納税とは

自分が生まれ育った、関わりが深い地域を応援したいという気持ちを形にする仕組みとして、地方公共団体(都道府県や市町村)に対して寄付を行った場合、5,000円を超える部分について、個人住民税のおおむね1割を限度として、所得税と個人住民税から税額控除される制度です。

すなわち、会員のみなさん、実質5千円の負担(しかも2千円相当の山口特産品がお礼の品「ふるさとの便り」として届きます。)の「ふるさと納税」にご協力ください。秋のアンケート調査で、「山口市への貢献として協力したい。」「申込用紙を送って欲しい。」とお答えいただいた方にはパンフレットを同封しますので、3月末までに「ふるさと納税」をお願いします。なお、来年の確定申告が必要となります。

＝編集後記＝

新しい年を迎えました。

元旦は、朝4時に起床して住まいのあきる野市五日市からヘッドランプを灯して山道を4時間歩いて、東京都日出町の「日の出山(902m)」に向かいました。今年は雲の中からの初日の出を拝み、宇宙船「地球号」、今年は穏やかな一年であることを祈りました。日の出とともに太陽の熱を感じます。ありがたいですね。

さて、山口七夕会も冒頭の八木会長の挨拶にありますように今年で設立13年目を迎えます。3年後の「15周年」に向けて、ホップ、ステップ、ジャンプの三カ年計画を会員のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。

また、会員のみなさんからニュースや会員のみなさんに関するイベントがありましたら、「七夕会通信」においてお知らせしますので、情報提供をよろしくお願い致します。

山口七夕会 幹事長 山縣正彦

